

整理番号	41002
評価対象年度	令和4年度
編成区分	当初

事務事業評価(事前)シート

提出日	令和3年12月7日
事業担当課	消防局予防課

《基本情報》

事務事業名	市民防火組織等活動推進費 (地域の防火防災の担い手の育成)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大
基本施策	E1 地域の連携・協力を促進し、防災体制の充実を図ります	
2025年度にめざす姿 (なにが、どうなっている)	なにが だれもが	どうなっている 災害の被害を受けることなく、安全・安心に暮らしている。
個別施策	E1-2 消防力を充実します。	
2025年度にめざす姿 (なにが、どうなっている)	なにが 消防と地域が	どうなっている ともに災害に強い体制を整えている。

《事業の目的及び現在の取組み概要等》

現状・問題点	少子化、高齢化や人口減少の進展により、地域の防火防災分野における将来の担い手が不足することが懸念される
目標(誰(何)をどのような状態にしたいのか)	・少年消防クラブの活動の活性化 ・地域ぐるみで将来の防火防災の担い手を育成 ・事業を担当する職員と地域の参加者との顔が見える関係の構築
課題(どういうことをする必要があるのでか)	地域ぐるみで将来の防火防災の担い手を育成するため、地域のことを地域で学んでもらう仕組みを作り、その中で少年消防クラブの活性化を図る必要がある。
上記の問題点に対して現在行っている事業の有無	有・ 無 ※有の場合は事業概要を添付(委員会資料等)
当該新規・拡大事業を行うにあたり、縮小・統合・廃止する事業	有・ 無 ※有の場合は事業概要を添付(委員会資料等) 新規・拡大事業を行うためには、今までやってきた取組みを検証し、成果や効果が低い事務事業の終了も含めた「選択と集中」に努めることが不可欠です。

《事業の概要》

事業の具体的内容 (対象、事業主体、事業期間、総事業費、事業費内訳等記載)	<p>地域における将来の防火防災の担い手を育成することを目的として、少年消防クラブ員を対象に自分たちが住んでいる地域の消防や防災に関係する場所を、これまで各部局が作成した地図を活用して、まちあるきを実施するもの。</p> <p>まちあるきにあたっては、地域内の消防団や消防団協力事業所などの関係組織に参加・協力してもらい、少年消防クラブ自体の活動の活性化と併せて、地域の中でお互い顔が見える関係を構築し、防火防災意識と共助の意識の高揚を図る。</p> <p>また、まちあるきの様子をライブ配信し、視聴した保護者等の防火防災意識を高揚させるとともに、当該動画を活動紹介用に編集・配信することで少年消防クラブの新規結成の促進を図り、本事業を実施できる地域を増やしていく。</p> <p>【事業期間】 令和4年度～令和7年度 【総事業費】 2,000千円 【事業費内訳】 消耗品費 1,140千円(資料保管用バインダー、啓発用品等購入) 委託費 860千円(ライブ配信及び動画編集業務委託) 合計 2,000千円</p>
業務量の増減	増減なし

市民等の参画と協働のまちづくり (取組みに☑をし、その内容を記載)		<input type="checkbox"/> 情報共有 <input checked="" type="checkbox"/> 参画 <input checked="" type="checkbox"/> 協働 まちあるきへの地域コミュニティ連絡協議会の防火防災部門等への参画及び協働					
事業期間		<input type="checkbox"/> 単年度 <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰り返し <input type="checkbox"/> 期間限定 (年度～ 年度)					
予算額		金額(千円)	国	県	地方債	その他	一般財源
	当年度	2,000	2,000				
	総額	2,000	2,000				
	財源名称	消防団・自主防災組織等連携促進支援事業					
成果(活動)指標	指標(単位)	まちあるきを実施した少年消防クラブ数					
	年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	目標値(累計)	4クラブ	8クラブ	12クラブ	16クラブ		
	成果指標及び目標値の説明	放課後児童クラブ等が主体となって結成されている少年消防クラブが16クラブあることから、第5次総合計画の前期基本計画の最終年である令和7年度までに、対象の全クラブでまちあるきを実施することを目標とした。					

評価結果

(1)今後の事業の方向性と理由	
<input checked="" type="checkbox"/> 採択	<input checked="" type="checkbox"/> 所管案のとおり <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 事業規模拡大 <input type="checkbox"/> 事業規模縮小 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> その他
<input type="checkbox"/> 不採択	<input type="checkbox"/> 企画不十分
<input type="checkbox"/> 一部不採択	<input type="checkbox"/> 企画不十分
(2) 評価会議における指摘事項	
地域における将来の防火防災の担い手を育成するため、少年消防クラブ員を対象に、防災マップ等を活用したまちあるき(地域の防災関連場所をまわる)を実施するとともに、活動中の状況を参加者の関係者等へ配信することで、防火防災意識の高揚を図るものである。 災害に強い体制の整備につながるものであることから、事業の実施は適当である。	